

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

<b>事業名</b>	専修学校留学生総合支援プラン		<b>担当部局庁</b>	生涯学習政策局		<b>作成責任者</b>	生涯学習推進課長 藤野 公之	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成21年度～		<b>担当課室</b>	生涯学習推進課専修学校教育振興室				
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	I-2 生涯を通じた学習機会の拡大				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	教育基本法第2条第2項		<b>関係する計画、通知等</b>	教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定) 新成長戦略(平成22年6月18日閣議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	専修学校の留学生に対する就職支援・生活支援等を進め、留学生の受入れを一層促進するため、地域における支援体制の構築や、日本での就職に必要な知識・技術の向上等を目的とした学習機会の提供、企業等と連携した支援の取組などを総合的に推進し、日本企業への就職と地域への定着を図る。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	各都道府県専修学校関係団体が主な主体となり、複数の専修学校や自治体、地元経済団体等の参画による実施委員会を設置し、留学生の生活・就職を支援するための相談窓口の設置、就職活動機会の提供などの取組を総合的に実施する。 また、主に専修学校が主体となり、地元企業等との連携により、留学生が日本で就職するために必要となる基本的な能力を習得させる講座の開催や企業実習の実施など、実用的・実践的な学習機会を提供するとともに、アドバイザーを設置し、留学生の生活支援を行う。 平成23年度においては、震災及び原発事故の影響を受け、専修学校等の入学辞退・退学が全国的に起きていることを踏まえ、被災地をはじめ我が国が強みを持つ産業分野において活躍する外国人留学生の受け入れを促進する。具体的には、国内外を通じた留学生に対する情報発信の強化とともに、専修学校のグローバル化に対応した職業教育を充実するための人材育成メニューの開発・提供を促進する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	0	0	-	-	
		繰越し等	-	0	0	-	-	
		計	-	133	133	99	89	
	執行額	-	96	107				
	執行率(%)	-	72.2%	80.5%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	専修学校に在籍する留学生数		成果実績	人	-	13,763	15,252	-
			達成度	%	-	-	-	
	就職説明会参加企業数		成果実績	社	-	126	254	-
			達成度	%	-	-	-	
	就職説明会参加人数(留学生、企業含む)		成果実績	人	-	4,292	5,773	-
達成度			%	-	-	-		
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	委託契約事業の採択件数		活動実績 (当初見込み)		-	10	7 ( 13 )	- ( 6 )
<b>単位当たりコスト</b>	(15,061千円/1事業)		算出根拠	単位当たりコスト＝ 平成22年度委託額(105,426千円)/平成22年度委託契約事業数(7件)				
<b>平成23・24年度予算内訳</b>	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.2百万円	0.2百万円					
	職員旅費	0.2百万円	0.2百万円					
	委員等旅費	0.2百万円	0.2百万円					
	庁費	1.0百万円	1.0百万円					
	生涯学習振興事業委託費	97.0百万円	87.1百万円					
	計	98.6百万円	88.7百万円					

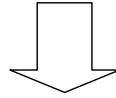
事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>昨年度のレビューを踏まえ、不用率の改善がなされた。今後とも、本事業の成果等の検証を行いつつ、政策推進上の諸課題への対応の優先度等を考慮しながら適切な予算設計を図り、さらなる施策の推進等に努める必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：本事業は、専修学校における留学生に対し、支援体制の構築を図り、日本での就職に必要な知識・技術等の向上を目的とした学習機会を提供するとともに、雇用機会の拡大を図る事業であり、予算執行（不用）の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：本事業は、毎年恒常的に不用が生じているが、平成23年度において予算の縮減を図るなど一定の見直しを図っている。平成24年度概算要求においても、引き続き事業の効果的・効率的な実施を目指し、コストの縮減を図るべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
<p>本事業は、23年度に就職支援・生活支援をより効率的・効果的に行うために、広域的な支援体制の整備に重点化し、コストの縮減を図った。更なるコストの縮減を図るため、当該事業の平成22年度の執行実績を踏まえ、委託事業の一件あたりの積算単価等を見直し、24年度概算要求に▲10百万円を反映した。</p>			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

文部科学省  
<107百万円>

本省執行分  
諸謝金 0.1百万円  
職員旅費 0.2百万円  
委員等旅費 0.2百万円  
庁費 0.9百万円

を含む。

〔対象法人から提案のあった事業内容を審査の上、委託する取組を選定し、委託契約を締結する。〕



〔公募・委託〕

A. 専修学校留学生総合支援プラン  
社団法人・学校法人(全7機関)  
<105百万円>

〔専修学校の留学生に対する就職支援や生活支援のための学習機会の提供、相談窓口やアドバイザーの設置などを実施する。〕

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

※表示単位未満四捨五入の関係で、積上げと合計は一致しない。

A.(社)大阪府専修学校各種学校連合会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	事務員派遣費、報告書・教材印刷費、 企業意向調査費、相談HP運営・追	21			
諸謝金	委員会出席謝金、セミナー講師謝金、 講演会講師謝金、ガイドライン・ガイド	13			
一般管理費	一般管理費	2			
その他	研修会会場費、資料送付代、セミナー 講師旅費等	1			
計		37	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

## 支出先上位10者リスト

### A.専修学校留学生総合支援プラン

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人 大阪府専修学校 各種学校連合会	関西型留学生就職支援基盤の構築 2	37	企画競争	—
2	社団法人 東京都専修学校 各種学校連合会	地域の人材ニーズに対応した外国人留学生の就職支援プログラムの開発と活用	33	企画競争	—
3	社団法人 兵庫県専修学校 各種学校連合会	「兵庫(神戸)で学び、兵庫(神戸)で働く」～ひょうご留学生支援プラン～	13	企画競争	—
4	学校法人 都築学園	専修学校外国人留学生実践的就職総合支援プラン	8	企画競争	—
5	学校法人 南星学園	沖縄の国際観光振興を目的とした留学生就業支援教育プログラムの開発と人材育成	7	企画競争	—
6	学校法人 鶴学園	留学生と日本人学生とのパートナーシップによる実践的就職支援プログラムの研究開発	4	企画競争	—
7	学校法人 明日香学園	留学生のためのキャリア教育と就職支援推進プログラム	3	企画競争	—